

Revision System

LexThinBLADE-F

レックスシンブレード-F

リビジョン用 薄刃ノミシステム〈フェモラル側用〉



医療機器製造販売届出番号 27B2X00329220090



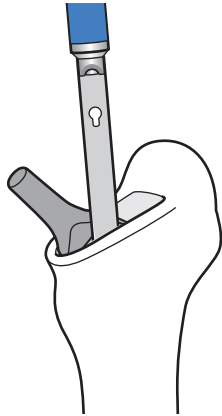
LexThinBLADE-F (レックス・シン・ブレード-F) は、骨のイングロースまたはオン
グロースによって大腿骨に強硬に固定されたインプラント(セメントレスシステム)を、
骨の損傷を最小限に抑えながら、短時間で安全に結合部を剥離することを目標
に開発された薄刃ノミシステムです。

LTB-F01

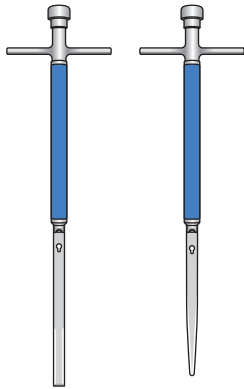
ストレート

LTB-F02

ストレートナロー



ストレート ストレートナロー



最も大きい面積であるステム側面の剥離に使用します。

遠位まで打ち込めるため、抜く際に曲がらないよう、ハンマーの柄を用いて慎重に抜去することが重要です。

強固に噛み込んだ場合にはスライドハンマーも準備されています。

最も頻繁に使用されるため、予備として2本用意されています。

試適にて挿入長さを確認できます。

LTB-F03

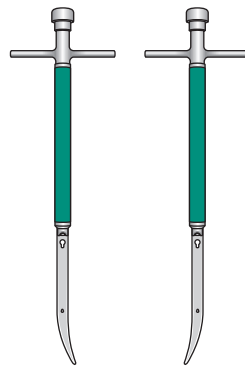
クレセントライト

LTB-F04

クレセントレフト



ライト レフト



ステム側面部の剥離に使用しますが、特にカルカー張出し部側面の三日月状の部分の剥離をストレートタイプより効率よく行うことができ、ステムカルカー部側面の剥離に威力を発揮します。

遠位まで打ち込めるため、抜く際に曲がらないよう、ハンマーの柄を用いて慎重に抜去することが重要です。

強固に噛み込んだ場合にはスライドハンマーも準備がされています。

ライト用とレフト用の2種類が用意されています。

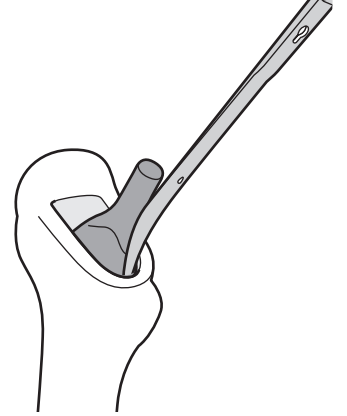
試適にて挿入長さを確認できます。

LTB-F05

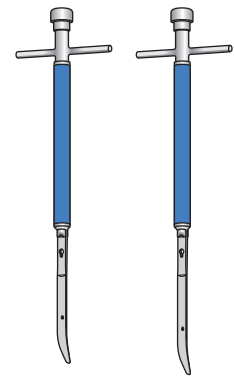
カルカーショート

LTB-F06

カルカーロング



ショート ロング



ステム内側のカルカー部のカーブに沿った最も強固に固着している部分の剥離に使用します。

ノミの途中に用意された貫通孔(特許)にポイントインパクト先端を嚙ませ、都度内側のカーブに沿った方向に槌打することにより、打ち込み方向を変えながらカーブに沿った打ち込みが可能となり、ストレスなく内側の剥離作業が可能です。

強固に噛み込んだ場合にはスライドハンマーも準備がされています。

ショートとロングの2種類が用意されています。

試適にて挿入長さを確認できます。

Revision System

LexThinBLADE-F

レックスシンブレード-F

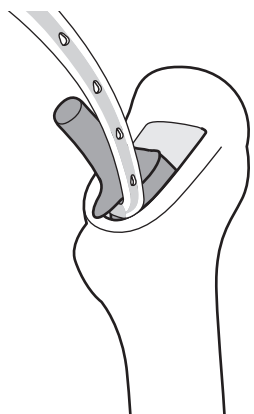
リビジョン用 薄刃ノミシステム〈フェモラル側用〉

LTB-F07

カルカーライト

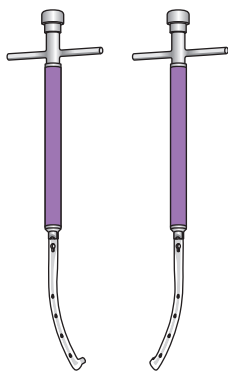
LTB-F08

カルカーレフト



ライト

レフト



ステム内側のカルカー部のカーブに沿った最も強固に固着している部分の剥離に使用します。内側と側面の境界部分がカルカーショート等でも十分に剥離できなかった場合や、ステムにカラーがある場合にカラーの側面から切り刃を潜り込ませて使用します。

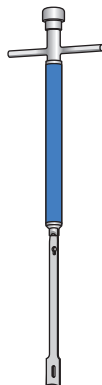
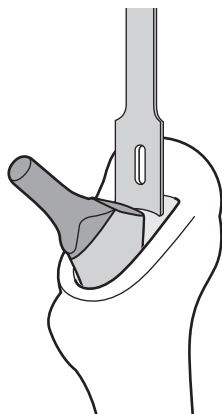
ノミの途中に用意された貫通穴(特許)にポイントインパクト先端を噛ませ、都度内側のカーブに沿った方向に槌打することにより、打ち込み方向を変えながらカーブに沿った打ち込みが可能となり、ストレスなく内側の剥離作業が可能です。

強固に噛み込んだ場合にはスライドハンマーも準備がされています。

ライト用とレフト用の2種類が用意されています。試適にて挿入長さを確認できます。

LTB-F09

ラウンド



ステム外側もしくはラウンド部の剥離に使用します。

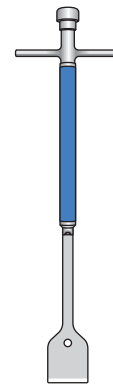
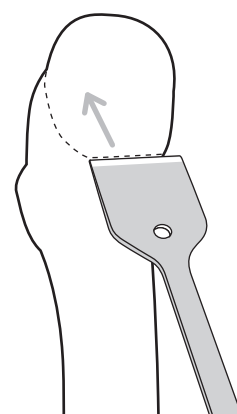
遠位まで打ち込めるため、抜く際に曲がらないよう、ハンマーの柄を用い慎重に抜去することが重要です。

強固に噛み込んだ場合にはスライドハンマーも準備がされています。

試適にて挿入長さを確認できます。

LTB-F10

ワイド



大転子を切離する必要がある際に用いる幅広ノミです。

剥離が容易に行えるよう、骨の形状に合わせた薄刃のノミが多数用意されています。

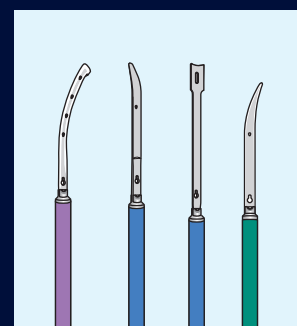
ノミの側面に配備された貫通孔とポイントインパクトを併用することにより、絶えず打ち込みたい方向にノミを槌打することができるように考慮されるなど、各シーンにおいて、術者のニーズに的確に対応できるように極め細やかな配慮がなされ、術者のストレスを軽減し手術の効率を大幅に向上します。

特徴

1

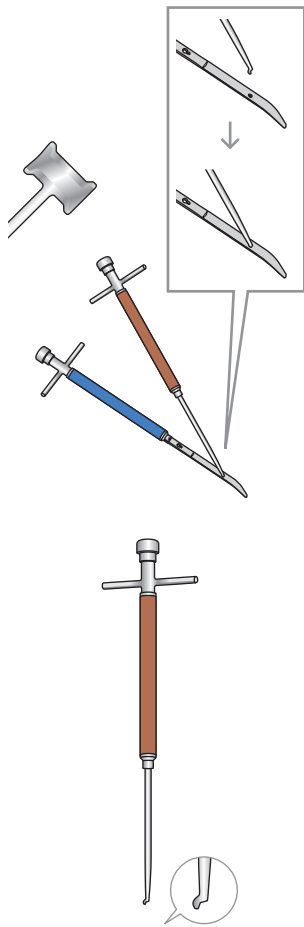
多彩な形状

用途に順応した様々な形の刃を使い分けることにより、場面に合わせ効率よく使用できます。



LTB-F11

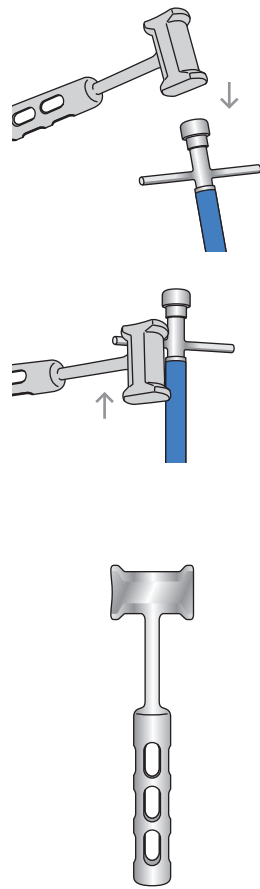
ポイントインパクト



クレセントタイプ、カルカータイプのノミに設置された貫通孔（特許）に装着し、槌打することにより、ノミの打ち込み方向を任意の方向に変更することを可能にした打ち込み器です。

LTB-F12

ハンマー



ノミ槌打用ハンマーで、槌打用にはヘッド部で槌打します。

固定されたノミを抜去する際にはハンマーの柄の部分でノミのT字ハンドルの部分を上方にたたくことにより、ノミを抜去します。

この際にできるだけノミが曲がらないように真直ぐ上方に、ステムに沿って引き抜くことが大切です。

LTB-F13

スライドハンマー

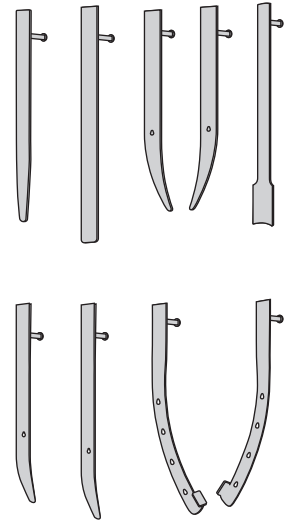
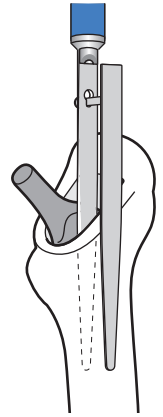


ノミが骨とステムの間に噛み込み、ハンマーでも抜去しづらい場面で使用します。

できるだけノミが曲がらないよう、ステムに沿って真直ぐに引き抜くことが大切です。

Trial

トライアル（試適）



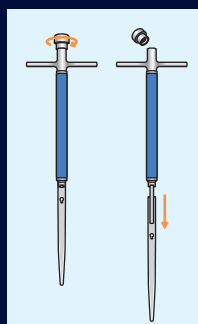
ノミと同じ形状・長さのプレートです。

ノミに装備された試適用の孔に装着することにより、ノミの先端の位置を骨の外側から確認することができます。

特徴 2 刃の交換が可能

使用した刃は交換することができます。

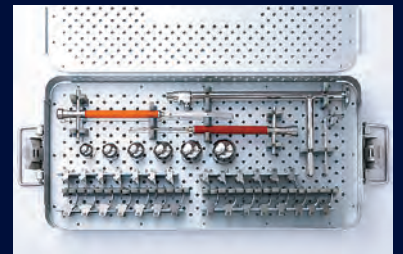
刃の反対側にあるロックキャップを反時計回りに回して外し、刃の部分を抜いて交換します。



リビジョン用 薄刃ノミ
〈臼蓋側用〉

LexThinBLADE-A

レックスシンブレード-A





株式会社 メドメタレックス

大阪事業所 〒555-0012 大阪府大阪市西淀川区御幣島4-3-29
TEL.06-6476-9558 FAX.06-6476-9557

東京事業所 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-14 第2東ビル716号室
TEL.03-6260-7230 FAX.03-6260-7231



大阪事業所にて認証取得



medmetalex.com